

At a Glance

2025年3月期 連結実績

売上高

9,973 億円^{*1}

調整後営業利益

1,885 億円

調整後営業利益率

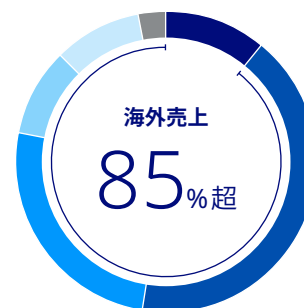
18.9%

当期利益

1,179 億円

地域別売上高内訳

■ 日本	1,105億円 (11.1%)
■ 北米	4,139億円 (41.5%)
■ 欧州	2,546億円 (25.5%)
■ 中国	957億円 (9.6%)
■ アジア・オセアニア	937億円 (9.4%)
■ その他	288億円 (2.9%)

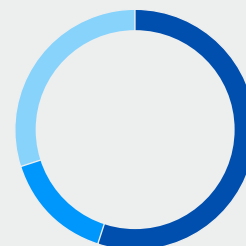


事業別売上高内訳

消化器内視鏡ソリューション事業

売上高 6,740 億円

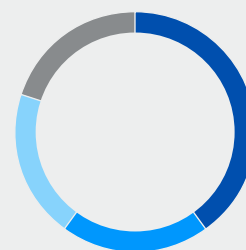
■ 消化器内視鏡	約55%
■ 消化器科処置具	約15%
■ 医療サービス	約30%



サージカルインターベンション事業

売上高 3,228 億円

■ 泌尿器科	約40%
■ 呼吸器科	約20%
■ 外科内視鏡	約20%
■ その他の治療領域	約20%



2025年3月期 ESG実績

対象の途上国・地域における大腸がん関連のトレーニング

開催数 57 件

2024年3月期を基準年とした
年平均成長率 +280%

医療従事者を対象とした大腸がん関連のオンライン／ハイブリッド型トレーニング

開催数 87 件

2024年3月期を基準年とした
年平均成長率 +118%

日本^{*2}における
男性社員の育児休業等取得率 98.2%

温室効果ガス排出量の削減
(対2020年3月期、Scope1、2^{*3}) ▲62%

^{*1} 売上高9,973億円には、その他事業の売上高5億円が含まれています

^{*2} オリンパス株式会社における男性育児休業等取得率

^{*3} Scope1：敷地内における燃料の使用による直接的な温室効果ガス排出

Scope2：敷地内で利用する電気・熱の使用により発生する間接的な温室効果ガス排出